

都留高校の教育活動の柱の1つ

都留高探究 プロジェクト (つる探)



都留高探究プロジェクト(つる探)とは…

フィールドワーク・実験・観察・インタビューなど 体験活動を軸とした、都留高校独自の課題研究プログラムで、各自が設定したテーマについて「総合的な探究の時間」を中心に取り組みます。最大の特徴は学年の枠を越え、1・2年生混合のグループを構成し探究活動を進めていきます。探究活動の中で上級生が下級生を指導することで、様々なノウハウが継承されていきます。大学や地域の企業など様々な外部団体と連携することはもちろん、海外で活動するグループもあるなど地域からも注目される取り組みとなっています。

先輩たちの取り組み

テーマは地域活性から自然科学系まで様々!!

テーマパークを
効率的に回るのは？
東京ディズニーシーから考える
TDTSP



私たちはテーマパークを効率的に回りたいという考えからTDTSPに着目した。TDTSPとは動的モデルにおけるルート最適化問題である。本研究では東京ディズニーシーからアプローチを効率化が見込めることを確認した。

TSURUTANプロジェクト
～郡内織の新たな
ビジネスモデルの提案～



本探究では、山梨県の伝統織物・郡内織の需要低下を受け、都留市と都留高校が連携し、郡内織を活用したタンブラーを制作・販売した。現在はふるさと納税の返礼品にも採用され、今後も消費拡大と国内外へのPRを目指している。

都留高校に新たな魅力を！
Let's make つるたん



都留高校の魅力発信を目的にマスコットキャラクター「つるたん」を制作し、調査や取材を基に改良を重ねながら広報活動を実施した。その結果、認知度向上と活用拡大が進み、公式マスコットキャラクターとして採用された。